

大会開催に関する高知陸上競技協会の対応について

(新型コロナウイルス感染症等の対策) 2023.4.11 改訂

県内陸上競技場での大会開催に伴う、新型コロナウイルス感染症等の感染拡大の防止や選手、審判員、観客等、関係者の皆様の安全安心のためのお願いです。

(今年度より、体調管理チェックシートの提出はありません。各個人で体調管理チェックシート等での体調管理を行ってください)

競技会開催における基本的な感染対策

1. 3密回避の励行

- ・密閉空間(効果的な換気が実施されていない)
- ・密集場所(多くの人が密集している)
- ・密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)

2. 清潔な環境

- ・こまめに手洗いまたは手指の消毒を行い、手を清潔に保つ。
- ・多くの人が頻繁に触れる箇所を清潔に保つ。

3. マスク着用について

- ・個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とする。
各個人のマスクの着用の判断に資するよう、感染防止対策としてマスクの着用が効果的である場面などを大会の期間、規模、参加対象者に応じて、主催者において適切に判断する。
 - ・咳をする際には、咳エチケットにより飛沫を飛ばさないようにする。
- ※夏場の運動やマスクを着用して運動を行う場合、熱中症を引き起こす恐れもあるため、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨する。

4. 競技会に関わる全ての人(競技者・チーム関係者・大会/競技役員・観客・メディア・競技場スタッフなど) への基本的な注意事項

- ・3密を避けた行動。
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒。
- ・日々の体調管理。
- ・新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどによる感染症罹患中および快復後十分な時間を経過していない場合に競技会へ参加しない、また競技会場において観戦しない。(注:快復後十分な時間とは:新型コロナウイルス感染症については、症状がある場合は10日間、症状がない場合は7日間、インフルエンザについては、一般的に発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまでとされる)
- ・発熱、咳嗽等の症状がある者への参加・観戦の自粛。

5. その他

- ・声を出しての応援について制限はしない(連呼応援については別途連絡する)。
- ・競技会場への入場者制限について、主催者において適切に判断する。

6. 大会主催者の免責事項

- ・大会主催者は競技会に関わる全ての人への感染に対するいかなる責任は負わない。